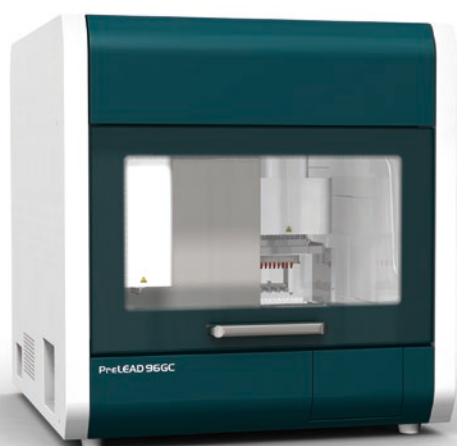




# マスククリーニング検査の 自動化を提案します



## PreLEAD 96GC

96 マイクロウェルプレートによる96サンプル  
同時処理が可能

Magtration<sup>®</sup> Technology Comb方式<sup>※</sup>を採用

※ PSS独自の磁性ビーズハンドリング方式



# 新生児マスキリーニングへの応用について - 試薬分注, 移注, 洗浄機能 -

PreLEAD96GCでカバーできる自動化範囲

	内分泌疾患への応用		ガラクトース血症への応用		PIDへの応用
	TSH/FT4/17-OHP		Gal/Gal-1-P/T-Gal	GALT	TREC/KREC/RNaseP
方法	X-MAP	ELISA	GAL定量法	GALT活性定量法	RT-qPCR法
ろ紙血パンチ数	1枚	3枚	1枚	1枚	1枚
工程	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 溶出液分注 振とう 1時間</li> <li>2. 溶出液の抗原抗体反応用マイクロプレートへ移注</li> <li>3. 磁性粒子結合抗体/抗原溶液分注 振とう 1時間</li> <li>4. 蛍光物質結合ストレプトアビジン分注 振とう 30分</li> <li>5. 磁性粒子洗浄</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 抗原抗体反応試薬分注 振とう 4~18時間</li> <li>2. ろ紙除去</li> <li>3. ウェル洗浄</li> <li>4. 発色試薬分注 振とう 30分</li> <li>5. 反応停止液分注</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 固定液の分注 乾燥 30分</li> <li>2. 溶出液の分注 振とう 1時間</li> <li>3. 溶出液の酵素反応プレートへの移注</li> <li>4. Gal脱水素酵素溶液分注 振とう 30分</li> <li>5. 反応停止液分注</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 基質試薬溶液分注 遠心2,000rpm/5分 酵素反応 振とう 2時間, 37°C</li> <li>2. 酵素反応溶液の蛍光強度測定用マイクロプレート移注</li> <li>3. 酵素反応停止液分注 振とう</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. PK/Lysis溶液の分注 遠心2,300rpm/5分</li> <li>2. 溶出 Incubator-mixer 使用 56°C 600rpm/50分</li> <li>3. DNA抽出</li> <li>4. DNA抽出液のRT-qPCR用プレートへの移注</li> </ol>
測定	マルチプル蛍光測定装置による蛍光測定	比色マイクロプレートリーダーによる吸光度測定	蛍光マイクロプレートリーダーによる蛍光測定		RT-qPCR装置によるTREC/KREC/RNaseP定量
	全ての工程を自動化できます!	3/5の工程を自動化できます!	4/5の工程を自動化できます!	3つの工程を自動化できます!	3/4の工程を自動化できます!



## 装置仕様

装置形状	ベンチトップ型	寸法	W680 × D745 × H725 (mm)
検体架設数	16 ~ 96 検体	重量	約130 Kg
温度制御	ヒートブロック: 室温+5 °C ~ 80 °C		



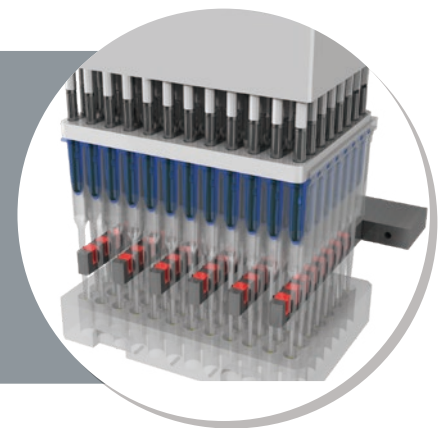
## 装置特長

### 新技術 Master Tip® を搭載

密封型Tipにより、  
コンタミネーションリスクを低減

試料の大量・高速処理ニーズを実現するために、Master Tip® (マスターチップ) を開発しました。

この技術により、機器の大型化、複雑化、故障、汚染などの課題を解決しています。



プレジジョン・システム・サイエンス株式会社

〒271-0064 千葉県松戸市上本郷88

Phone: 047-303-4800

URL: <http://www.pss.co.jp/>

E-mail: [service@pss.co.jp](mailto:service@pss.co.jp)